

平成27年度

検査説明・相談が出来る 臨床検査技師

育成講習会のご案内

平成27年8月29・30日
(土・日)の二日間にわたってJ
R札幌病院外来棟5階講義室
にて、日臨技・北臨技主催の
「検査説明・相談が出来る臨床
検査技師育成講習会」を開催
いたします。

今年の講習会も昨年同様に
日臨技指導の下、厚生労働省
や日本医師会などの後援を受
け、昨年から来年度までの3年
間で約1割の会員の受講を目
標に取り組んでいます。検査
説明と検査相談の業務を臨床
検査技師が行うことで、臨床
に必要とされる職責を作るこ
ととなり、医師の業務軽減を
含め臨床検査技師の社会的貢

献ともなります。そのために広
く患者心理の理解や検査説明
をするために必要なスキルを
身につけていただく最低限必
要な講習内容となっております。
受講料は全国均一で1万円と
し、講習会カリキュラムも日臨
技指導の下に用意しています。
検査説明と検査相談が一般的
になるように日臨技が推し進
めておりますので会員皆さまの
ご理解とご協力をお願いいたし
ます。

講習会の募集案内を北臨技
ニュースに同封しています。大規
模医療施設の方々に限らず少
人数の職場の方にも積極的に
参加していただければと思いま
す。臨床検査を一番理解して
いる職業人として責任ある職
務に邁進してまいります。
(常務理事 小野誠司)

北臨技 NEWS



一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会
北臨技 NEWS No.278 25.Jul.2015
TEL:011-786-7071/FAX:011-786-7073
http://www.hokuringi.or.jp

平成27年度日臨技北日本支部 医学検査学会 (第4回)

会期 10月17-18日 (土・日)
会場 札幌コンベンションセンター

学会テーマ **良知良能を刺激する**

～いま、臨床検査技師の
使命を考えよう!～

学会長 東 恭悟 (北臨技会長)

北臨技基礎セミナー

「生理検査のすゝめ in 北見」終了報告

平成27年6月20日(土)に北見中央地区住民センターにて第19回基礎セミナーを開催しました。今回は、北見・十勝・道東三地区合同研修会の併開催となり、過去最高の53名の会員にご参加いただきました。

内容は、呼吸機能検査の精度管理の重要性とその方法について山本雅史技師、実際の症例と過去のサーベイ問題で考えるスパイロ波形、検査のコツやポイントなどを宮本晴恵技師に講演いただきました。また「脳波の基礎」を伊藤榮祐技師に講演いただき、基礎セミナーでは脳波を取り上げるのが初めてでしたので、「脳波の波形をどのように考えるのかとてもよくわかった」など好評をいただきました。また脳波でもサーベイ問題を解説し、今年度のサーベイ実施時期と重なったこともあり、問題回答に役立つ内容だった為、今後もサーベイ問題解説をしてほしいとの意見が多くありました。また「心電図の基礎」は今回不整脈を取り上げ、不整脈の種類や波形判読方法などについて講演し、不整脈のメカニズムがわかりやすかったなど評価をいただきました。

セミナーに関するアンケートではどの講演も大変好評をいただき、また多数の参加をいただいたことで、今後も基礎セミナーを開催していくことの重要性を実感いたしました。今年度は今回のみですが、来年度は他地区での開催を予定しており、会員皆様の声を聞き要望に応えるセミナーを企画していきたいと思っております。

(生理機能部門長 齋藤和)

<求人情報>

※詳細は事務所までお問合せを

- 1) 札幌市中央区 病院 正職員 生理・検体検査 心エコー経験者
- 2) 札幌市東区 病院 正職員 病理検査

・・・事務所からのお願い・・・

- その1: 生涯教育点数の設定されている勉強会に参加される際は、受付名簿に必ず会員番号を記載してください。
- その2: 勤務先・住所等変更時は、日臨技HP会員専用ページにて速やかに会員情報を変更してください。

平成27年度日臨技北日本支部 医学検査学会 (第4回) 特別企画のご紹介

特別講演 I

「骨髄幹細胞を用いた脳梗塞、 脊髄損傷の再生医療について」

札幌医科大学 フロンティア医学研究所
神経再生医療学部門 教授
本望 修 先生

札幌医科大学の本望(ホンモウ)教授が取り組んでいる、世界でも例を見ない試みは、「骨髄幹細胞」を使い、脳梗塞や脊髄損傷の後遺症の改善を目指す挑戦です。

本望先生の研究は、患者本人の骨髄液を採取し、2週間の培養後、その骨髄幹細胞を静脈に投与すると、細胞が脳までたどり着き、失われた神経細胞の再生を促すというものです。本人の細胞を使うため、拒絶反応がないのが特徴です。この治療技術は今、実用化まであと一歩。後遺症に悩む患者や関係者からの期待が集まります。

特別講演 II

「逆境が生む創造」

エアードライブ 代表取締役
田中 宏明 先生

田中氏はドキュメンタリー漫画「義男の空」の作者です。息子さんが出生間もなく「水頭症」と診断され失意のどん底に陥ったとき、苫小牧市在住の高橋義男医師という、全国に30名ほどしかいない小児専門の脳神経外科医であり、患児の家庭から「子供の魔術師」とも呼ばれる腕利きの医師に出会い、その奇跡的な出会いによって息子さんの命が助かるという経験をされています。田中氏が、こんな素晴らしい医師が北海道にいて多くの子ども達の命を救い続けている、家族の力になり続けていることを多くのひとに感動として届けたいと強く思い、自ら漫画を描き、エアードライブという会社を立ち上げ、自費出版された作品が「義男の空」です。

患者家族の思いを共有できる感動的な講演をお楽しみに!